

# Dash

Daily Tohoku Sports Magazine 「ダッシュ」

デーリー東北新聞社

Vol. 53

7月10日発行 (不定期発行) 定価 100円(税込)



地域をつなぐ、スポーツでつなぐ

## 7月11日(金)開幕!

第107回全国高校野球選手権  
青森大会

〔注目選手〕

八学光星

久保諒之輔

工大一

田口壺大

青森山田

蝦名翔人

弘学聖愛

芹川丈治

八学光星

及川琉汰

工大一

上小路桂吾

青森山田

下山大昂

八戸

工藤天斗

工大二

酒田優

三沢

越沢悠巨

出場48チーム  
メンバー紹介

未来のトップアスリート

仙台大女子硬式野球部

上館美乃

(八戸市出身)

ヴァンラーレ八戸

前半戦総括

〔注目選手〕

白井達也

まちのげんきしるし

八戸市「七海会」

# 「夏」の主役は おれたちだ

PICKUP  
注目選手



打の八学光星復活へのキーマン  
「あとは本番を待つだけ」

八学光星

# 久保諒之輔

Ryonosuke Kubo

くぼ・りょうのすけ  
学年：3年 出身校：兵庫・ゆりのき台 身長/体重：178センチ/89キロ  
ポジション：左翼手 投打：右投げ左打ち

高校通算24本塁打の数字が示すよう、相手チームが最も警戒する今大会注目目の左のスラッガー。「打の八学光星」復活へ向けたキーマンは、春季青森県大会は不調にあえいだが、東北大会でついに本領発揮。「ようやく納得のいくスイングができるようになってきた。あとは本番を待つだけ」と自信をみせながら。

元々はサッカー少年だった。小学2年の時に訪れた地元クラブの体験会で、バッティングの楽しさを知り、すぐに入会。野球の魅力に取りつかれた。

兵庫県出身で、甲子園には毎年のように足を運んだ。ハイレベルな試合に、観客の熱狂ぶり。訪れる度に、聖地への思いは強くなった。

中学卒業後、八学光星の門をたたいた。中学時代までは違う厳しい練習や、慣れない土地での生活に心折れそうにもなったが、自分を奮い立たせ、1年秋にベンチ入り優勝を取った。

チームは2024年春の選抜高校野球大会(センバツ)出場を決めた。あこがれの地に立つチャンスが訪れたと思ったが、選ばれたのは3年生のみ。スタンドから試合を見つめる中、悔しさもこみ上げた。「このままでは終われない」。野球にさらに打ち込むきっかけとなった。

昨夏は1試合2本のホームランを放ち、秋は3試合連続弾。相手が恐れる強打者としてその名が一気に広まったが、今年2月にアクシデントが襲う。

右手小指を骨折。好調を維持した打撃感覚にちよつとしたずれが生まれた。春季県大会では全5試合に先発出場するも、好機でヒットが打てず、スランプ状態に。チームは準優勝をするも「打てない自分が情けなかった」。

大会後、改めて打撃フォームを見直し、徐々に調子が上向くと、東北大会でついにバットが火を噴いた。準々決勝で4安打2打点の大暴れ。復調を印象付けた。

いよいよ幕が明ける最後の夏。「チームに迷惑をかけた分、勝利につなげる活躍をしたい」と奮起を誓う。「チームプレーに徹すれば絶対勝てる。甲子園に立つのは自分たちだ」



おいかわ・りゅうた  
学年：2年 出身校：宮城・成田  
身長/体重：168センチ/75キロ  
ポジション：投手  
投打：右投げ右打ち

八学光星

# 及川琉汰

Ryuta Oikawa

最も勢いに乗る2年生右腕

春季青森県大会では自己最速の141キロを計測。強豪相手にも堂々の投球を披露するなど、投手陣で最も勢いに乗る2年生右腕だ。主に救援投手としての登板が多いが、「自分が投げることでチームに勝利をもたらしたい」と使命感を抱く。

野球好きの父の影響で、4歳からプロ野球楽天の下部組織に所属。以降は内野手も務めたが、好きだったのは投手。「相手を抑えた時がとても気持ち良く、どんどのめり込んでいった」

高校入学後は内野手としてプレーしたが、1年生大会や練習中に見せた投球が評価され再び投手に。相手の内角に投げ込める、高い制球力で頭角を現していった。

春季県大会準々決勝の工大一戦では0-2の場面で登板し、勝利を呼び込む圧巻のピッチングを披露。東北大会では強打の盛岡大付を相手に、同じく2年の北口晃大と完封リレーを演じるなど、チームに欠かせない存在となった。

「内野手の時は、投手をやりたいとくすぶっていた」と思いを明かす。「投手はやっぱ楽しい。試合をこなす度に自信もついてきたし、夏は最高のボールを投げたい」。チームの成長株が頂点へと導く。

# 八学光星

めざせ全国制覇



山上春人主将

春季八戸ブロック大会、県大会は苦戦を強いられたが、東北大会で打線が復調。けがで離脱していた主戦格の北口も合流し、2年ぶりの甲子園出場へ向けて調子を高める。【18強②準優勝、東北2回戦③準優勝、東北準優勝】

1	佐藤 悠貴③	右右	181・90	秋田・男鹿東
2	米澤 悠馬③	右右	164・77	大阪・取石
③	山上 春人③	右左	172・90	秋田・岩見三内
4	関根 駿太③	右右	167・68	沖縄・宜野湾
5	田中 颯也③	右左	170・71	大阪・寝屋川二
6	押田 心③	右左	176・65	東京・緑
7	久保諒之輔③	右左	178・89	兵庫・ゆりのき台
8	光田昌太郎③	右右	176・73	大阪・浅香山
9	田中 楓也③	左左	168・69	大阪・寝屋川二
10	及川 琉汰②	右右	168・75	宮城・成田
11	北口 晃大②	右右	187・85	大阪・富秋
12	山木広太郎③	右右	167・82	福島・向陽
13	大久保恒星③	右右	170・66	東京・東久留米南
14	押田 小虎①	右左	173・63	東京・緑
15	平良龍之介③	右右	172・84	沖縄・伊良波
16	田中太一朗③	右右	172・70	大阪・西淀
17	石原 大暉③	右右	173・88	京都・城陽
18	松本琥太凌③	右左	172・73	大阪・小阪
19	周 海翔③	右右	178・78	兵庫・本山南
20	柴田 煌輝③	左左	177・80	大阪・東百舌鳥
				監督=仲井 宗基(55) 部長=小坂 貴志(46)

2025年(令和7年) 7月10日 木曜日

デーリー東北 デーリー東北Dash 18面 掲載

- |    |         |    |        |        |
|----|---------|----|--------|--------|
| 1  | 今井 洸希③  | 右右 | 178・73 | 田 名 部  |
| ②  | 泉 一真③   | 右右 | 179・86 | 宮城・山下  |
| 3  | 妙川天賜郎③  | 右左 | 177・91 | 八 戸 一  |
| 4  | 豊川 嵐②   | 右右 | 163・57 | 三 戸    |
| 5  | 米倉 匠永③  | 右右 | 170・63 | 上 北南   |
| 6  | 玉澤 海人②  | 右左 | 173・62 | 白 銀    |
| 7  | 佐々木翔奨③  | 右右 | 184・82 | 三 沢 二林 |
| 8  | 坂本 晃紀③  | 右右 | 163・67 | 天 間 戸  |
| 9  | 穂元 湮旺②  | 右左 | 169・73 | 大 三 館  |
| 10 | 一ノ渡波琉斗② | 左左 | 168・63 | 大 三 館  |
- 監督=蒔苗 公一(65) 部長=成田富美仁(64)



泉一真主将

春の県大会は初戦で零封負けを喫したことから、打撃練習に力を入れてきた。好打者がそろって上位打線で得点リズムをつくるのが理想的な展開。まずは初戦を突破し、ベスト8を目指す。【1回戦②1回戦③1回戦】

# 八学野西

